



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 堀田丸正株式会社

上場取引所 東

コード番号 8105

URL <http://www.pearly-marusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井上 徹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 矢部 和秀

TEL 03-3548-8139

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	7,924	△3.5	43	△32.6	60	△27.5	19	△77.8
25年3月期第3四半期	8,211	28.0	64	45.9	83	26.5	88	66.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 40百万円 (△55.9%) 25年3月期第3四半期 91百万円 (67.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	0.43	—
25年3月期第3四半期	1.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	6,838	3,139	45.9	68.41
25年3月期	6,540	3,191	48.8	69.53

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 3,139百万円 25年3月期 3,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	△0.8	85	△0.3	95	△21.1	50	△52.9	1.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	49,280,697 株	25年3月期	49,280,697 株
26年3月期3Q	3,388,314 株	25年3月期	3,383,493 株
26年3月期3Q	45,895,052 株	25年3月期3Q	45,899,073 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述などについてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による財政出動と金融緩和により円安株高が進行し、企業収益や個人消費が改善されるなど緩やかな回復基調となりました。

当衣料業界におきましては、消費マインドの好転から市場の回復が見られましたが、天候不順の影響や消費税率引上げの決定から、消費の落ち込みが見られるなど厳しい状況となりました。

このような事業環境のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間は、当社連結子会社であったタケオニシダ・ジャパン株式会社を4月に吸収合併し、管理コスト削減と資金管理の効率化を進めるとともに、『タケオニシダ』の次世代を顧客とする新ブランド『LADY NISHIDA』を立上げ、8月には銀座にブランドショップを出店しブランドビジネスの強化を図っております。また、10月には株式会社西田武生デザイン事務所を子会社化し『タケオニシダ』ブランドの企画デザイン機能の充実を図り、ライセンスビジネスの拡大に努めております。

これらの結果、売上高79億24百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は43百万円（前年同四半期比32.6%減）、経常利益は60百万円（前年同四半期比27.5%減）、四半期純利益は19百万円（前年同四半期比77.8%減）となりました。

セグメント状況は、以下のとおりであります。

なお、平成25年4月1日付のグループ内の組織再編に伴い、セグメントの管理区分を見直したことにより、記載する事業セグメント区分の変更を行っております。前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

和装事業は、新設店舗の売上が伸張する一方で既存での店頭販売不振が続き、売上高、営業利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は11億81百万円（前年同四半期比6.9%減）、営業利益は18百万円（同56.7%減）となりました。

寝装事業は、取扱商品の絞込みによる利益率の改善とコスト削減は進みましたが、ギフト部門の主力商品の切替えによる一時的な販売の落ち込みにより売上高、営業利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は6億17百万円（前年同四半期比18.5%減）、営業利益は28百万円（同1.1%減）となりました。

洋装事業は、新ブランドの立上げ、カタログ通販等による販路拡大を図っておりますが、百貨店及び大手量販店の販売が伸びず売上高、営業利益ともに減少いたしました。この結果、売上高は24億49百万円（前年同四半期比6.2%減）、営業利益は74百万円（同20.8%減）となりました。

宝飾・バック事業は、新規雇用の取組が順調に推移しましたが、前半の主力取引先の不調が響き売上高、営業利益ともに減少幅を縮小するにとどまりました。この結果、売上高は95百万円（前年同四半期比3.9%減）、営業利益は7百万円（同16.6%減）となりました。

意匠擦糸事業は、国内の大手糸商、アパレルメーカーへの販売が堅調に推移し、中国市場への販売も大幅な回復をいたしました。この結果、売上高は10億43百万円（前年同四半期比14.3%増）、営業利益は41百万円（同44.9%増）となりました。

和装小売事業は、店頭販売の強化が功を奏し、夏以降の催事販売が順調に推移いたしました。この結果、売上高は25億36百万円（前年同四半期比1.1%減）、営業利益は53百万円（同90.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は49億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億10百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が2億60百万円減少し、商品及び製品が1億64百万円及び短期貸付金が93百万円増加したことによるものであります。固定資産は18億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億87百万円増加いたしました。これは主に、長期貸付金が56百万円、のれんが40百万円減少し、有形固定資産が2億66百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は68億38百万円となり前連結会計年度末に比べ2億98百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は34億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億67百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が40百万円減少し、支払手形及び買掛金が1億55百万円及び1年内返済予定の長期借入金が47百万円増加したことによるものであります。固定負債は2億96百万円となり前連結会計年度末に比べ1億82百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金が1億73百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は36億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億50百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は31億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が13百万円増加し、四半期純利益19百万円及び剰余金の配当91百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は45.9%（前連結会計年度末は48.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、当社グループを取り巻く環境を踏まえ、平成25年5月15日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	869,790	919,848
受取手形及び売掛金	2,136,702	1,875,727
商品及び製品	1,704,004	1,868,510
仕掛品	17,595	23,772
原材料及び貯蔵品	51,011	79,458
短期貸付金	65,764	159,254
前払費用	46,957	52,159
未収入金	20,597	24,987
預け金	9,586	6,255
その他	23,736	33,943
貸倒引当金	△63,600	△50,899
流動資産合計	4,882,146	4,993,019
固定資産		
有形固定資産	348,141	614,994
無形固定資産		
のれん	342,168	301,971
その他	47,993	43,665
無形固定資産合計	390,161	345,637
投資その他の資産		
投資有価証券	102,054	126,499
長期貸付金	253,238	196,306
破産更生債権等	118,083	125,527
長期前払費用	40,546	10,656
敷金及び保証金	365,354	366,485
その他	184,413	189,328
貸倒引当金	△143,488	△129,530
投資その他の資産合計	920,202	885,273
固定資産合計	1,658,505	1,845,904
資産合計	6,540,652	6,838,923

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,320,921	2,476,494
短期借入金	180,000	147,000
1年内返済予定の長期借入金	15,360	63,120
未払法人税等	57,791	17,070
未払消費税等	38,013	48,435
賞与引当金	13,600	7,421
返品調整引当金	15,139	10,638
その他	595,124	633,150
流動負債合計	3,235,950	3,403,330
固定負債		
長期借入金	16,480	189,547
長期未払金	46,973	43,660
繰延税金負債	9,021	18,067
資産除去債務	24,100	28,953
その他	17,021	16,000
固定負債合計	113,597	296,229
負債合計	3,349,547	3,699,559
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,975,070	1,975,070
資本剰余金	273,652	273,652
利益剰余金	1,104,502	1,032,373
自己株式	△188,332	△188,609
株主資本合計	3,164,892	3,092,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,868	36,833
為替換算調整勘定	3,343	10,043
その他の包括利益累計額合計	26,211	46,877
純資産合計	3,191,104	3,139,363
負債純資産合計	6,540,652	6,838,923

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	8,211,901	7,924,460
売上原価	4,798,590	4,637,440
売上総利益	3,413,311	3,287,019
販売費及び一般管理費	3,348,583	3,243,394
営業利益	64,728	43,625
営業外収益		
受取利息	6,254	7,436
受取配当金	2,675	2,318
受取賃貸料	7,490	7,747
為替差益	3,956	7,119
その他	10,348	7,878
営業外収益合計	30,725	32,500
営業外費用		
支払利息	3,732	5,578
手形売却損	1,354	1,183
賃貸費用	3,947	5,402
その他	3,010	3,506
営業外費用合計	12,044	15,671
経常利益	83,409	60,454
特別利益		
貸倒引当金戻入額	61,105	—
固定資産売却益	135	—
その他	209	770
特別利益合計	61,450	770
特別損失		
固定資産売却損	1,547	—
有形固定資産除却損	1,147	425
店舗閉鎖損失	5,381	502
減損損失	183	1,373
貯蔵品売却損	9,003	—
その他	3,791	5,120
特別損失合計	21,053	7,421
税金等調整前四半期純利益	123,805	53,803
法人税、住民税及び事業税	35,212	34,138
法人税等合計	35,212	34,138
少数株主損益調整前四半期純利益	88,593	19,665
四半期純利益	88,593	19,665

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	88,593	19,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,759	13,965
為替換算調整勘定	27	6,700
その他の包括利益合計	2,786	20,665
四半期包括利益	91,379	40,331
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,379	40,331

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント							その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円)
	和装事業 (千円)	寝装事業 (千円)	洋装事業 (千円)	宝飾・バ ッグ事業 (千円)	意匠燃糸 事業 (千円)	和装小売 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高											
(1) 外部顧客に対 する売上高	1,268,644	757,405	2,610,181	99,561	912,441	2,563,667	8,211,901	—	8,211,901	—	8,211,901
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	71,304	—	—	—	—	—	71,304	1,890	73,194	△73,194	—
計	1,339,948	757,405	2,610,181	99,561	912,441	2,563,667	8,283,206	1,890	8,285,096	△73,194	8,211,901
セグメント利益	42,238	28,464	94,348	9,469	28,775	28,049	231,345	847	232,193	△167,464	64,728

- (注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△167,464千円には、セグメント間取引消去△2,178千円、のれん償却額22,738千円、各報告セグメントに配分していない全社費用146,905千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント							その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 (千円)
	和装事業 (千円)	寝装事業 (千円)	洋装事業 (千円)	宝飾・パ ック事業 (千円)	意匠燃糸 事業 (千円)	和装小売 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高											
(1) 外部顧客に対 する売上高	1,181,221	617,384	2,449,110	95,652	1,043,177	2,536,689	7,923,233	1,225	7,924,460	—	7,924,460
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	24,884	—	1,350	—	—	—	26,234	1,800	28,034	△28,034	—
計	1,206,105	617,384	2,450,461	95,652	1,043,177	2,536,689	7,949,469	3,025	7,952,494	△28,034	7,924,460
セグメント利益	18,291	28,161	74,761	7,893	41,702	53,529	224,340	1,954	226,294	△182,669	43,625

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人材派遣事業及びブランドデザイン企画業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△182,669千円には、セグメント間取引消去△1,692千円、のれん償却額24,821千円、各報告セグメントに配分していない全社費用159,539千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理部門経費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

和装小売事業において、営業活動から生じる損益が継続してマイナスである和装小売店舗3店を対象に減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間においては1,373千円であります。

(のれんの金額の重要な変更)

「その他」セグメントにおいて、株式会社西田武生デザイン事務所の株式を平成25年10月1日付で取得し、同社を連結子会社としました。なお、当該事象によるのれんの増加額は当第3四半期累計期間においては41,675千円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、グループ内での事業再編に伴い、従来「洋装事業」に区分していた洋装小売部門を「和装小売事業」へ移管し業績管理区分の見直しを行ったため、事業セグメントの区分を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。